各学校の運用に従って、 編集して下さい。

Teams(新)の使い方簡易版マニュアル

各機能へのショートカットへは ここを押してください

各機能説明へのショートカット

★見たい項目のボタンを押してください。

【0】Teamsとは?

TOP~

【1】チームの作成

【2】チームの管理や設定

【3】メッセージを送る

【4】ファイルを共有する

TOP^

【5】オンライン授業

[6] Teamsのタブの追加

TOP~

TOP^

Teamsでグループワーク

Teamsでアンケート

【9】Teamsの割り当て (課題) 機能

旧Teamsでは「課題」でしたが、新Teamsでは「割り当て」となっています。 しかし、クラスでは「課題」と基示されているため、 ここでは「課題」機能として説明します。

TOP~

(10) Teamsの クラスノートブック機能

Teamsのその他の機能

TOP~

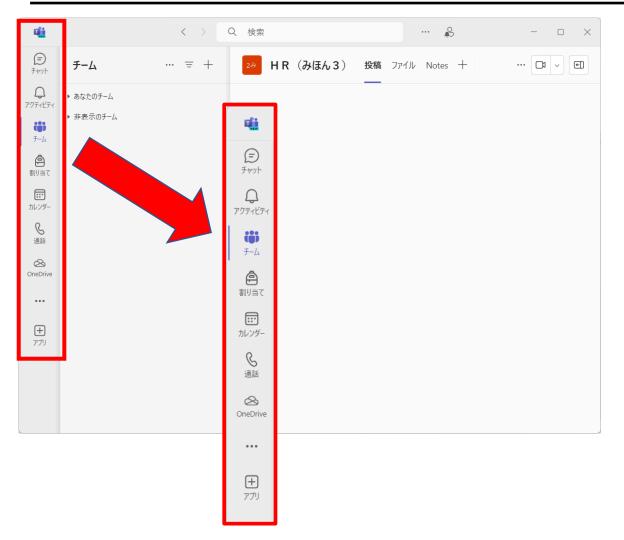
【O】Teamsとは?

Teamsとは?

- 学校で使うTeamsは、正確に はTeams For Educationとい います。(長いので以後は Teamsと省略します)
- 先生どうし、先生と生徒などでチームを作ります。
- そのチームでコミュニケーションを とったり、カメラやマイクを 使ってオンライン授業などを したり、課題の管理をしたり することができます。

- GIGAスクール構想に基づく、 新しい教育ツールとしていろいろな教育機関で利用されています。
- •情報共有や協同作業に必要な Officeアプリとも連動し、 様々な機能が集約された「ハ ブ」のようなものだとお考え 下さい。
- 上手に使えば教育のDXを推進 するツールともなります。

Teamsの特徴①



- Teamsの初期画面では、左側 に色々な機能が表示されます。
- ①チャット
- ②チーム
- ③割り当て (課題)
- ④カレンダー
- 5通話
- 60neDrive

Teamsの設定①

Teamsのチームの表示には、 グリッド表示とリスト表示が あります。



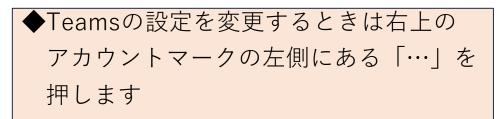


Teamsを教育用で 利用するときは、 グリッド表示で 使ってください。

リスト表示では、 一部の機能が 表示されていません。 (2024年1月16日現在)



Teamsの設定②



◆新しいTeamsでは、複数のアカウントを 切り替えることができるようになりました。





設定

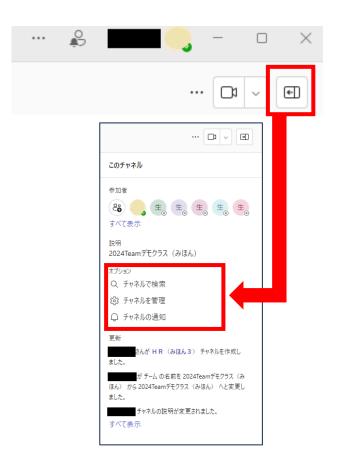
- 袋 一般
- アカウントと組織
- ☆ プライバシー
- 通知とアクティビティ
- ∕/∴ 表示とアクセシビリティ
- 「 ファイルとリンク
- & 通話
- キャプションとトランスクリプト
- ₽ デバイス
- 認識

※Teamsのチームの表示を切り替えるのは 「表示とアクセシビリティ」にあります。

Teamsの設定③



※Teamsの通知全般を設定するときは 「通知とアクティビティ」で行います ◆新しいTeamsでは、チャネルごとの設定の 切り替えがスムーズにできるようになりました。



【1】チームの作成

チームの作成①

★チームをグリッド表示している場合は 右上に表示される以下のボタンを押す

❷ チームに参加/チームを作成

★チームをリスト表示している場合は 左上に表示されている「+」を押す



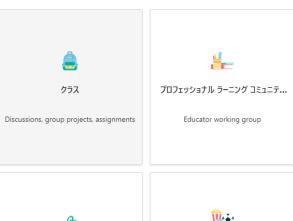
【新しくチームを作成するとき】

- Teamsの画面(ビュー)表示の 違いで異なります。
- チームの表示の仕方で作成する ためのボタンの位置が異なりま すので、左の説明を参考にして 下さい。

チームの作成②



テンプレートからチームを作成する セットアップをスキップし、テンブレートを使用してチームを迅速に関与させる。







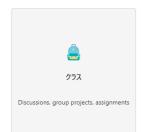
- 「チームを作成」ボタンを押すと左の画面になります。
- 校内でチームを作るときは次のうち①と ②のところを選択することが多いです。
 - ①任意のスタイル全く新しくチームを作るとき
 - ②別のチームからこれまでに作成したチームの内容を引き継いで作るとき
 - ③グループからグループを所有している場合に利用できます

【1】チームの作成TOPへ

TOP^

チームの作成③ ~チームの種類~

テンプレートからチームを作成する セットアップをスキップし、テンプレートを使用してチームを迅速に関与させる。







- 作成できるチームは4種類あります。
- ①クラス 文字通り「クラス」のチームを 作るときに利用
- ②プロフェッショナル ラーニング コミュニティ(PLC) 教職員どうし用に利用
- ③スタッフ教職員どうし用に利用
- ④その他クラブなど先生と生徒用に利用

チームの作成④ ~チームの種類~

• PLC/スタッフチームの違い

★PLC

- ・所属メンバーが同等に アクセス権限あり
- · OneNoteはノートブックになる

★スタッフ

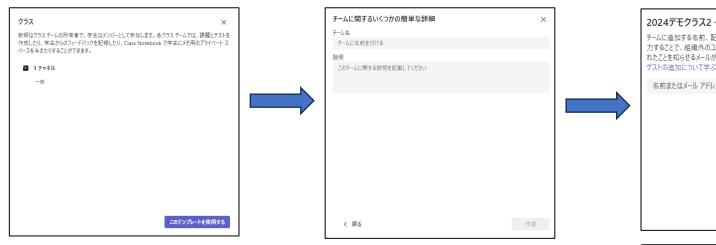
- ・所有者とメンバーで アクセス権限が異なる
- ・OneNoteはStaff Notebook になる

• その他のチームの注意点

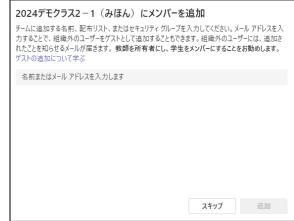
★所有者(先生)とメンバー(生徒)で同等にアクセス許可があるので、生徒にアクセスさせないようにするためには設定を変更する必要があります。

チームの作成⑤「任意のスタイル」でのチーム作成

- チームの種類を選択して、ボタンを押すと 下のような画面が出てきます。
 - (例)「クラス」のチームの場合



- ・学校のルールに従ってチーム名をつけてください。
 - ●ルールについては「チームの作成⑦」のページ参照
- 説明(オプション)は必要であれば、入力して下さい。なくても大丈夫です。



- ・名前かメールアドレスを入力するとメンバーの追加ができます。
- ・スキップして、チームを作成した後でも登録できます。

(注意) 旧Teamsのように、生徒と教職員を分けて登録できません。

【1】チームの作成TOPへ

TOP~

チームの作成⑥「別のチームから」でのチーム作成

「別のチームから」を選択すると 下のような画面が出てきます。

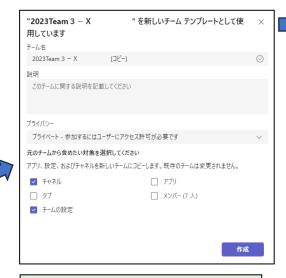


○すでに作成したチームを参照するときに用います

新しいチームにチャネル・タブ・チームの設定・

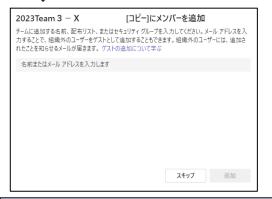
アプリ・メンバーで必要なものを選択して、

引き継ぐことができます。タブを選択するとチャネルも引き継がれます。



チーム名などを編集してください

メンバーをチェックせずに 作成した場合は、メンバーを 追加する画面が出てきます。



- ・名前かメールアドレスを入力するとメンバーの 追加ができます。
- スキップして、チームを作成した後でも 登録できます。

(注意) 旧Teamsのように、生徒と教職員を分けて 登録できません。

【1】チームの作成TOPへ

TOP^

チームの作成⑦ ~チーム名の校内ルール~

- ★チームは1年単位でのグループを 原則ルールとする
 - ◆生徒と教職員のチーム名称年度 + Team + クラス(担任名)年度 + Team + クラブ(顧問名)
 - 年度+Team+目的(管理者名)

(例)

クラス:2023Team1-1(鈴木)

クラブ:2023Team吹奏楽部(田中)

その他:2023Team生徒会(松本)

◆教職員のみのチーム名称 年度+分掌名+(代表者) (例)

2023教務 (佐藤)

2023高3 (高橋)

2023理科 (伊藤)

教職員のみのチームに誤って 生徒を入れないように区別をします

チームの種類とは?

★プライベート
基本的にはチームの種類は
プライベートを使用します。

★パブリック

組織内の人(学校内の人)が 誰でも参加できます。

基本的には使いません。

メンバーの追加

2024デモクラス2 - 1 (みほん) にメンバーを追加 チームに追加する名前、配布リスト、またはセキュリティグループを入力してください。メール アドレスを入力することで、組織外のユーザーをゲストとして追加することもできます。組織外のユーザーには、追加されたことを知らせるメールが届きます。教師を所有者にし、学生をメンバーにすることをお勧めします。ゲストの追加について学ぶ 名前またはメール アドレスを入力します

◆一人ずつメンバーの追加をするときは、 名前かアドレスの一部を入力すると 候補が出てきます。

ただし、同姓同名の場合は別の方法で 判断する必要があります。 そのようなときは管理者の方に お問い合わせ下さい。 チームを作ってから後でメンバーを 追加することも可能です。

2 チームの管理や設定

チームの管理



- ◆左の手順でチームを管理する画面に移動 主に使うのは、4項目
 - ①メンバー所有者とメンバーの追加や削除タグを当てはめる
 - ②チャネル チャネルの追加・削除・アーカイブ化
 - ③設定 チームの詳細、チームの権限設定
 - ④タグタグの作成・削除タグの当てはめ

チャネルの作成①



- ①新しくチャネルを作るときは クラスの表示のある「…」を 押す
- ②「チャネルを追加」を選択
- ③チャネル名を入力
- ④プライバシー

標準:チーム全員がアクセス可能

プライベート:チームの一部の人がアクセス可能

(後でアクセス権を設定できる)

TOP~

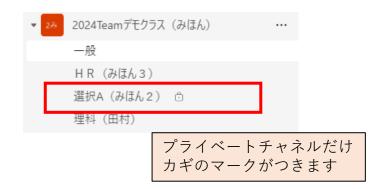
⑤「すべての…表示します」

チェックを入れるとチームの人全員にチャネルが自動表示されます。

- ※プライベートチャネルの場合は チェックボックスはなくなり、所属する人だけに チャネルが表示されます。
 - 【2】チームの管理や設定TOPへ

チャネルの作成② ~プライベートチャネル

- ★プライベートチャネル クラスの一部の生徒にだけ 表示させるときに利用します (例)選択科目など
- チャネル作成時にメンバー登録 するとそのメンバーだけにチャネ ルが表示されます。

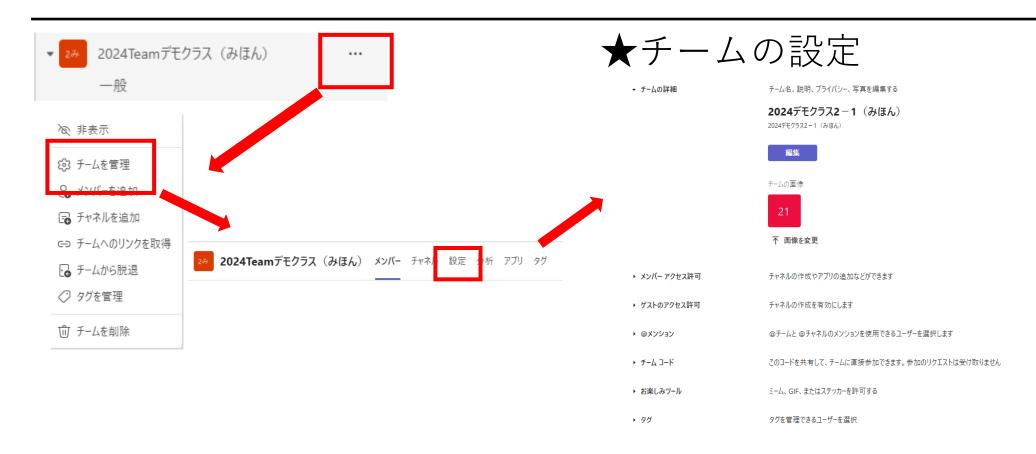


【注意事項】

・選択科目でプライベートを 作るときは、担任の先生も 宛先に入れておいて下さい。 管理者権限でプライベート チャネルを作っても他の管理 者の人もメンバーに入れて おかないと表示されません。

TOP~

Teamsのチーム設定について①



上記手順で設定画面にします。

TOP^

Teamsのチーム設定について②

◆チームの画像

「画像を変更」を押すと

自分の好みの画像に変更できます。

アップロードを押して、新しい画像に変えることができます。



◆メンバーアクセス許可

メンバーがTeamsでできることを 制限したり、許可したりします。 生徒とのチームでは、次の3項目のみ チェックを入れて、他は外すように してください。

所有者はすべてのメッセージを削除できます

メンバーに自分のメッセージを削除するオプションを与える

メンバーに自分のメッセージを編集するオプションを与える

✓

特に、チーム作成時に「その他」を選択してチーム を作るとメンバーである生徒にも全て許可されている ので、チェックを外しておいてください。

(注意) 旧Teamsであった、アバターの選択ができなくなっています。

TOP~

Teamsのチーム設定について③

- ◆ゲストのアクセス許可基本的には許可のチェックは入れない
- ◆@メンション チェックを入れておいてもかまいません。 必要に応じてチェックを外してください。
- ◆チームコードチームに入っていない人を追加するときに使えますが、基本的には別機能「メンバーの追加」を利用して下さい。

- ◆お楽しみツール 学校全体で現在は使用できないように しています。
- ◆タグ

メッセージの送信時などに利用する タグの管理を設定します。 タグの管理者は初期設定では「チームの所有者と メンバー」になっているので、「チームの所有者」 にしておいてください。

【注】

旧Teamsでは設定に「OneNote Class Notebook」がありましたが、項目からなくなっています。

タグの設定① 新しいタグの作成



◆タグ

メッセージを送信するときにメンションをつけるときに利用します。

- ★新しいタグの作成
 - ①タグの名前
 - ②タグの説明(省略可)
 - ③ユーザーを追加タグに関連づける人をメンバー登録と同じように登録します。一人だけタグをつけておいて後で別画面で追加することもできます。

内容が決まれば、 作成ボタンを押します

【2】チームの管理や設定TOPへ

TOP~

タグの設定② 作ったタグの編集



メンバーの登録内容を変更する場合

生徒のみなさんへ



(3) メッセージを送る

メッセージを送る①



左の図は「一般」チャネルになっていますが、それぞれのチャネルで投稿することができます。

- ◆チャネルでメッセージを投稿するときの手順
- ①チャネルで投稿を選択
- ②「投稿を開始する」を押す
- ③「件名を追加」を押して、メッセージの件名を入力(省略可)
- ④「メッセージを入力」にメッセージを入力
- ⑤赤枠部分で色々と書式の編集や表の追加などができます。 主に書体・色・字の大きさなどを変更します
- ⑥添付ファイルをつけるときはクリップマークを押します。クラウドファイルの添付を選択するときに、チームで共有されているファイルかどうかを確認してください。
- ⑦メッセージ入力後に「投稿」ボタンを押すと送信されます

【3】メッセージを送るTOPへ

TOP~

メッセージを送る②



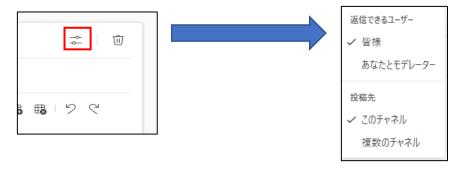
◆メンション

- ・メッセージにメンションをつけて送ると、相手のアクティビティにお知らせがされます。
- ・必ず見てほしい連絡などを送信をするときに使います。
- ①メッセージ入力画面で、半角で「@」を入れると、 メンバーの名前やタグが表示されます。
- ②メンションするものを選択します。
- ③メッセージにメンションが入ります。 そうすると、「@」は消えて、メンション する人やタグに変わり、字の色も変化します。
- 【注意】メンションをつけすぎると「オオカミ少年」になり、注目してくれなくなるので、必要に応じて使うようにしてください。

TOP^

メッセージを送る③

◆複数のチャネル(他のチームでも可能)に同じメッセージを送るとき



メッセージ入力枠の右上に表示されるボタンを押します。

「複数のチャネル」を押すと、件名の上にチャネルの 追加ができる「+」ボタンが出てくるので、同じ内容を 送りたい他のチャネルを選択し、更新します。



チャネルの選択

1 個のチャネルが選択されています

このメッセージを投稿するチャネルを選択してください。元の投稿への返信は含まれません。

キャンセル

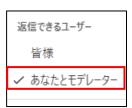
【注意】

他のチームのチャネルに

送るときは、タグは使えません。

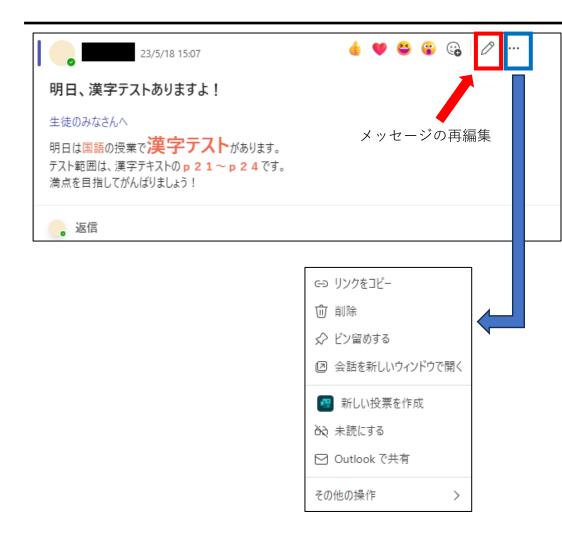
◆送信したメッセージに対して、 メンバーに返信をさせたくないときは、 「あなたとモデレーター」に切り替えます。





TOP~

メッセージの修正



- ◆いったん送ったメッセージを 修正するとき
 - ①カーソルをメッセージ右上に持っていったときに表示される「鉛筆マーク」を押すと再度編集することができます。
 - ②編集後、再度「投稿」ボタンを押すと、編集した内容が送信されます。
 - ③「…」を押すと、メッセージの削除・固定・ 翻訳(その他の操作の中にあります)など 色々な機能が選べます。
- 【注】編集を取り消すときは、編集中のメッセージの 右上に表示される「×」マークを押すと 「下書きの破棄」の確認があるので、 「破棄」を選択します。
- ※元々のメッセージは消えません。

メッセージに対するリアクション

◆メッセージに対して、「いいね」などの ボタンを押すことができます。※生徒もできます。



- ◆メッセージに対して返信することもできます
 - ★クラスのチームの初期設定では所有者から送信された メッセージには返信できるようになっています。
 - ・返信させたくない場合は、メッセージ送信時に 「自分とモデレータが返信できる」にしてから 送信して下さい。

- **★**チームのルールとして
- ①見たことの確認ボタン として使う
- ②使えるけど、押さないことにするなど、

そのチームの必要に応じて 決めてください。

メッセージに対する返信





返信ボタンを押すと、返信が入力できるようになります。 そのまま入力するときに改行するときは、Shiftキーを押しながら Enterキーを押して下さい。Shiftキーを押さずにEnterキーだけ押すと 投稿されてしまいます。かを押すと、改行を気にせずに入力できます。 投稿内容を編集したら、 紙飛行機マークを押すと、 投稿できます。

【注】メッセージ返信は旧Teamsの返信と同じ方法です。 メッセージ編集中での改行や文字変換のときにEnterキーを 押すときは送信にならないように注意してください。

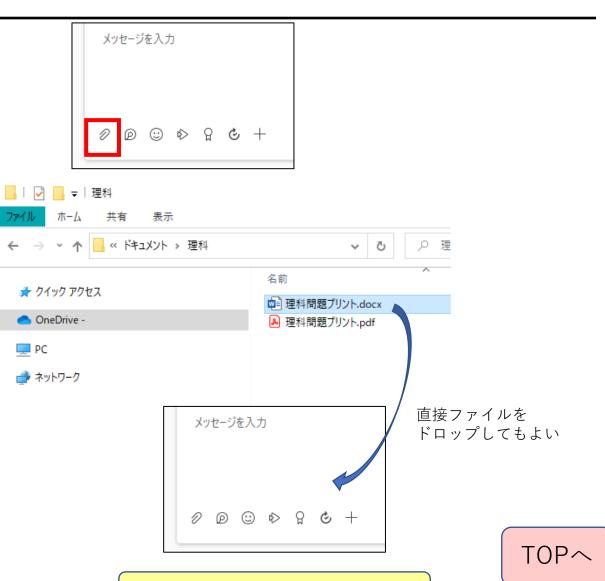
【3】メッセージを送るTOPへ

TOP^

(4) ファイルを共有する

添付ファイルを送る(=ファイルを共有する)

- ◆メッセージを送るのと同じように添付ファイルを 送ることができます。
 - ①新しい投稿でクリップのマークを押す
 - ②フォルダからメッセージ欄にファイルをドロップ
- **★**メッセージも書くことができます。
- ★添付ファイルはメッセージを送ったチャネルの 「ファイル」に自動的に保存されます。つまり、 Teamsでファイルを添付することは、ファイルを 共有するということであると思ってください。
- ★添付ファイルをつけたメッセージを削除しても 「ファイル」から添付ファイルは、自動で削除され ませんので、チームから削除をしたい場合は 「ファイル」からも削除する必要があります。

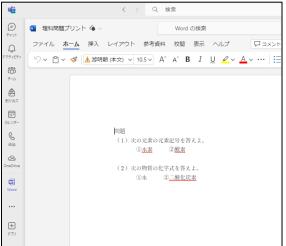


【4】ファイルを共有するTOPへ

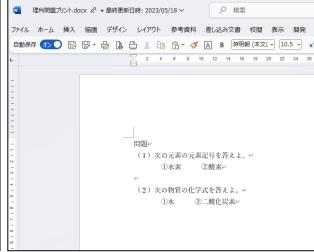
ファイルの共有①



Teams内で開く設定

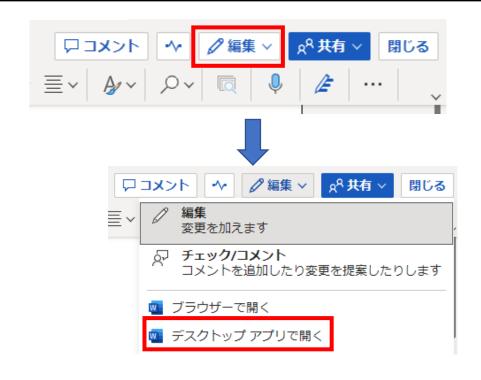


デスクトップアプリで開く設定



- ◆各チャネルのファイルタブには、色々なファイルを置く(アップロードする)ことができます。
- ★アップロードしたファイルは、チャネルに アクセスできる人が全員アクセスする ことができます。
- ★同時にファイルにアクセスすると、 同時編集も可能です。
- ★左の例はWordファイルですが、 ファイルの開き方は、設定によって
 - ①Teamsの中でWordを開く
 - ②デスクトップアプリで開く
 - ③ブラウザで開く
 - という3つの中から選択することができます。

ファイルの共有②



すべて完了しましたので、このファイルを閉じることができ * **ます**。

このファイルを Microsoft Word で開いてみました。

再試行 ここから続行します ファイルを閉じる

- ★Teamsの中でOfficeのファイルを開くと 機能が制限される場合があります。このよ うなときは、Officeアプリを開いて編集す ることも可能です。
 - ①上方にある「⊿編集」ボタンを押す
 - ②「デスクトップアプリで開く」を押す
 - ③デスクトップアプリが自動で開き、 編集ができるようになります。

★デスクトップアプリで開くと元のTeams では左のような表示が出ますが、ファイル を閉じても問題はありません。

ファイルの共有③

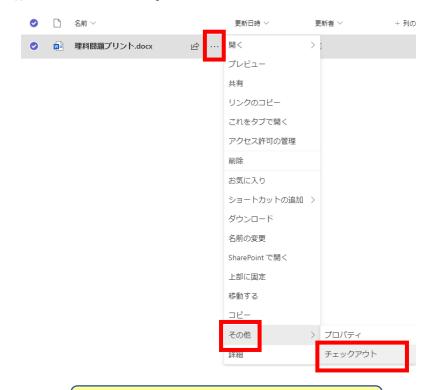


- ◆共同作業ファイルはそのままTeamsの中で保存されます。
- ◆Teamsに表示される「共有」ボタンを押すと、チームに所属 していない人にもファイルを共有することができます。
 - ①宛先に名前等を入れて誰と共有するのかを決めます。 複数人も設定できます。
 - ②宛先に加えた人ができることを設定できます。 「リンクの設定」⇒「表示可能」を選ぶと、相手が ダウンロードできないようにすることもできます。
 - ③送信ボタンを押すと、相手にメールが届き、相手はそこに あるリンクからファイルを開くことができます。
 - ④リンクをメールなどで送る場合には、「リンクのコピー」を 利用します。②と同様に、設定をした上でリンクをコピーし、 そのリンクを相手に送信します。
- ◆歯車マークを押すと、さらにリンク内容を細かく設定できます。

ファイルの共有④

- ◆ファイルのチェックアウト
 - ファイルを同時編集されたくないときに使う機能です。
- ①ファイルの横に表示される「…」⇒「その他」⇒ 「チェックアウト」と選んでいくと設定できます。
- ②チェックアウトを設定していると他の人は閲覧はできますが、編集はできません。
- ③一旦チェックアウトしたものを解除することができるのは、チェックアウトをした人です。
- ④解除するときは①と同じ流れで表示される「チェックイン」を選択します。「チェックアウトの破棄」を選択すると変更の履歴そのものが破棄されます。
- ※チェックアウトしたユーザーが「チェックイン or チェックアウトの破棄」 ができない場合は、チーム所有者 がチームの SharePoint Online サイト上で「チェックイン or チェックアウトの破棄」 を行うことで、チェックアウトを解除することができます。

- ◆Teamsで共同編集したファイルはチームと連動する SharePointにも残されています。
- ◆SharePointには、編集した履歴のファイルが残ります。 ですので、チームの誰かが間違ってファイルを消去しても SharePointには残っています。詳細はSharePointの説明を 読んでください。



ファイルの共有⑤



- ◆ファイルの開き方は、設定によって
 - ①Teamsの中でWordを開く
 - ②デスクトップアプリで開く
 - ③ブラウザで開く

という3つの中から選択することができます。

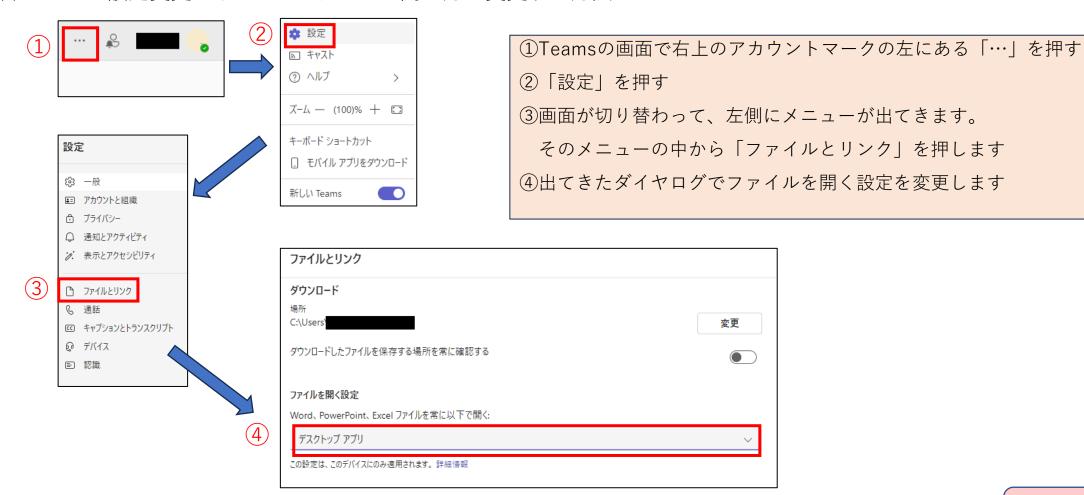
個別のファイルを開くときはファイル名の横の 「…」より選択することができます。

既定値の変更を行うと、ファイルにリンクを押 したときの開き方を変更できます。

既定値の変更はTeamsの設定の変更からも変えることができます(次ページ)

ファイルの共有⑥

★Teamsの設定変更からOfficeファイルの開き方を変更する方法



[5] オンライン授業

オンライン授業について

◆Zoomと同じようにオンライン授業を Teamsでも行えます。

ただし、Zoomとは異なる点もあります。

- ◆オンライン授業だけでなく、リアルの授業でも生徒と先生の画面を共有することにより、生徒の手元PCに先生の画面を映し出すこともできます。
- ◆Teamsでは、各チームのチャネル単位で会議(オンライン授業)を設定します。

- ◆Teamsで会議(オンライン授業)を 実施するときは、カメラを接続するPC も授業を行うチームと同じチームに所 属する必要があります。つまり、次の どちらかの方法で行うことになります。
- ①WEBカメラを設置した教室用 PCをクラスのチームに所属させる
- ②授業を実施する先生のPCに WEBカメラを接続する
- ※つまり操作するPCにWEBカメラを つなぐという方法がよいです

オンライン授業の詳細セクションへのショートカット

【5】オンライン授業TOPへ

[5-1]【5-2】他の人が開催する会議の 【5-3】会議開催中に使う機能 自分が会議の開催者となるとき 参加者となるとき 【5】オンライン授業TOPへ 【5】オンライン授業TOPへ 【5】オンライン授業TOPへ **(**5-6**) (**5-4**)** 会議(オンライン授業)の 【5-5】会議終了後に使う機能 会議参加者として使う機能 事前予約 TOP^ 【5】オンライン授業TOPへ 【5】オンライン授業TOPへ 【5】オンライン授業TOPへ 【5-7】会議の録画 【5-8】会議で困ったとき

【5】オンライン授業TOPへ

(5-1)

自分が会議の開催者となるとき

オンライン授業(会議)を設定①



- ◆チームの中のチャネルで会議を開くことができます。
- ◆Teamsの画面右上にある カメラのマークの横のvを 押します。

「今すぐ会議」

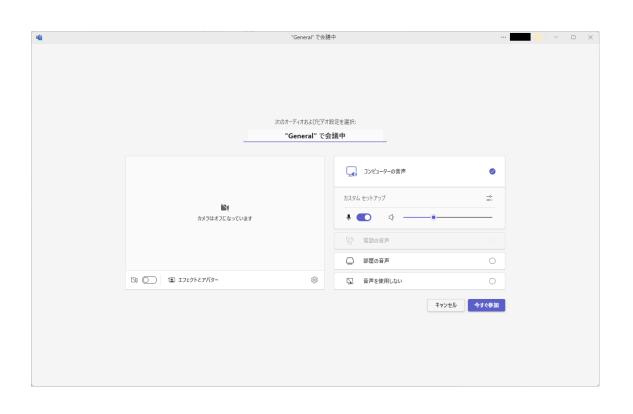
⇒今から会議をするときに使います。

「会議のスケジュール設定」

⇒会議を予約するときに使います

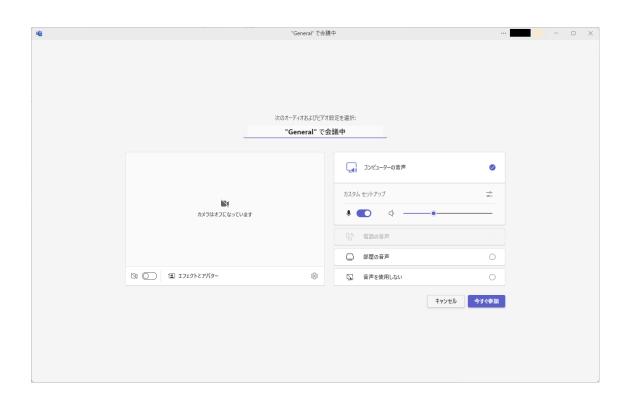
【注】カメラのマークを押すと、 「今すぐ会議」を選択したことに なります。

オンライン授業 今すぐ会議をするとき(1)



- ◆会議のボタンを押すと左の 別ウインドウで開きます。
- ①「"△△"で会議中」
 - →△△はチャネル名で表示 されますが、会議の名前を 設定することができます。 そのままでも構いません。
- ②マイクとカメラはどのような 形式で授業を行うかで設定が 変わります。

オンライン授業 今すぐ会議をするとき(2)



- 【1】オンライン授業で WEBカメラを接続するとき
 - ・カメラはON
 - ・PCのマイクとスピーカーはON に設定
- 【2】オンライン授業で WEBカメラに接続せずに、 Teamsを開いているパソコンの 画面を共有するとき
 - ・カメラはOFF
 - ・PCのマイクとスピーカーはON に設定

オンライン授業 今すぐ会議をするとき(3)

カメラの横の歯車マーク



マイクの設定マーク

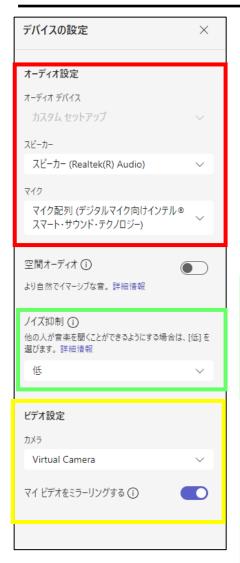


- ◆カメラやマイクを パソコンとWEBカメラで 切り替える場合
 - ①カメラの歯車マークを 押します。
 - ②マイクの設定にある マークを押します。

すると、右側に設定部分が表示されます。 (次ページへ) ____

【5】オンライン授業TOPへ

オンライン授業 今すぐ会議をするとき(4)





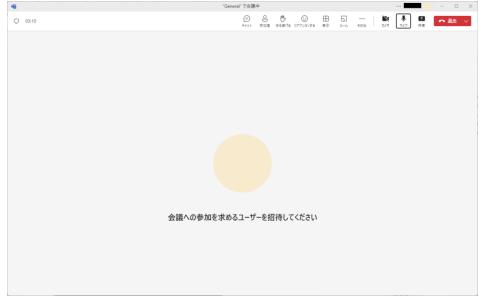


- ◆スピーカー設定音の出力先を切り替えます
- ◆マイク設定 PCかWEBカメラのなどのマイクを切り替えるときに 使います
- ◆ノイズ抑制 通常であれば、「自動(既定)」でよいですが、音楽を 流がすときは「低」に設定をします。「低」にしないと 音楽がノイズ扱いになり、相手に聞こえにくくなります。
- ◆カメラの設定 カメラの種類を切り替えるときに使います
 - ★「マイビデオをミラーリングする」 ⇒相手の画面上で映像が左右反転する 場合にはチェックを入れます。

【5】オンライン授業TOPへ

オンライン授業 今すぐ会議をするとき(5)





- ◆設定が終わったら 「今すぐ参加」を押して会議を始めます ↓
- ◆会議への参加を求める ユーザーを招待してくださいという 表示が出ます
 - ※チームに所属するメンバーだけで行う場合は×を押して、表示を消して下さい
- ◆会議の画面になりますので、そのまま 参加者が参加するのを待ちながら、 次ページの要領で、会議のオプション設定を して下さい

オンライン授業 今すぐ会議をするとき(6)

- ◆設定を変更するには
- 「…(その他)」を押します
- ★デバイスの設定

マイクの音量、カメラの設定などを再度変更するときに使います。

- ★会議のオプション(一番初めに必ず設定) 会議中に生徒ができることを設定します。
 - 必ず設定して下さい。詳細は次ページに
- ★アクセシビリティ

会議中にマイクで話をしたことをキャプション表示します。耳が聞こえない方は会議中に話をしたことを文字で見ることができます。

ただし、日本語の判読によっては、誤変換される ことがあります。



オンライン授業 今すぐ会議をするとき(7)



- ④教室PCなどを共通開催者として設定する場合に使用します
- ⑤生徒は発表者に入れないようにするため 「自分と共同開催者のみ」にしてください
- ⑥生徒にマイクやカメラは許可しないようにします
 - ※ただし、生徒が会議中に自分のマイクをONにすると、 音が入る場合があります。また、生徒が自分のカメラを ONにすると、映像が入るときがあります。
- ⑦会議中のリアクションを許可する場合はONにします ※リアクションの種類は5種類あります

「高く評価(いいね)」 「愛(ハートマーク)」

「喝采(拍手)」

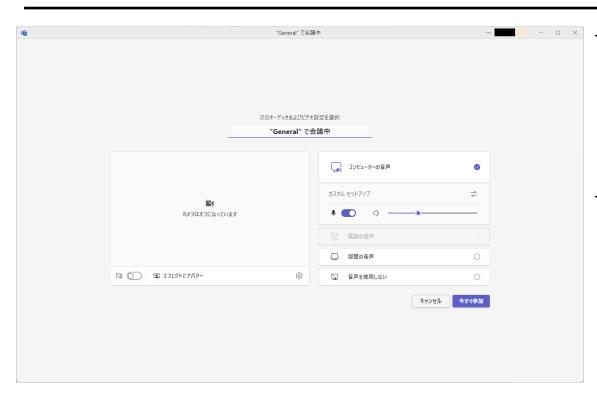
「笑い」

「びっくり」

⑧設定変更後は「保存」を押してください。

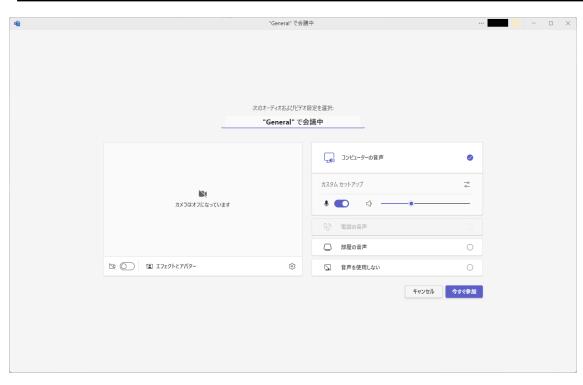
【5-2】他の人が開催する会議の 参加者となるとき

他の人が開催した会議に参加するときは参加前に設定をする①



- ★会議に参加する前に、 カメラとマイクの設定を します。
- ★ただし、会議を開催する人が 会議の設定でカメラや マイクをOFFにしている ときは変更できません。

他の人が開催した会議に参加するときは参加前に設定をする②

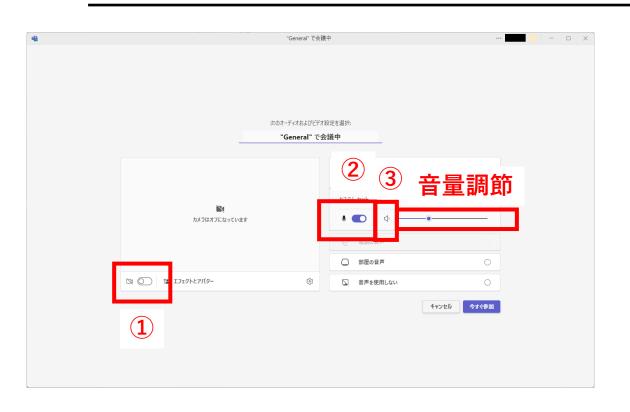


- ★会議に参加する前に、カメラと 音声の設定をします。
- ★ただし、会議を開催する人が 会議の設定でカメラや マイクをOFFにしている ときは変更できません。
- ★会議に参加ボタンを押すと 最初に左の画面が出てきます。 左の状態は

自分のカメラがOFF 自分のマイクがOFF 自分のスピーカーがOFF という状態です。

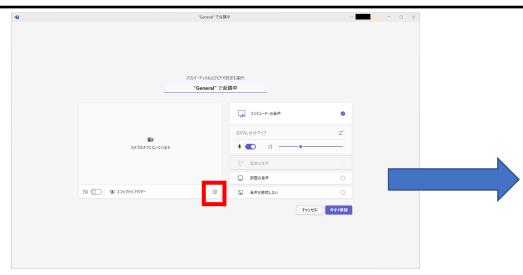
【5】オンライン授業TOPへ

他の人が開催した会議に参加するときは参加前に設定をする③

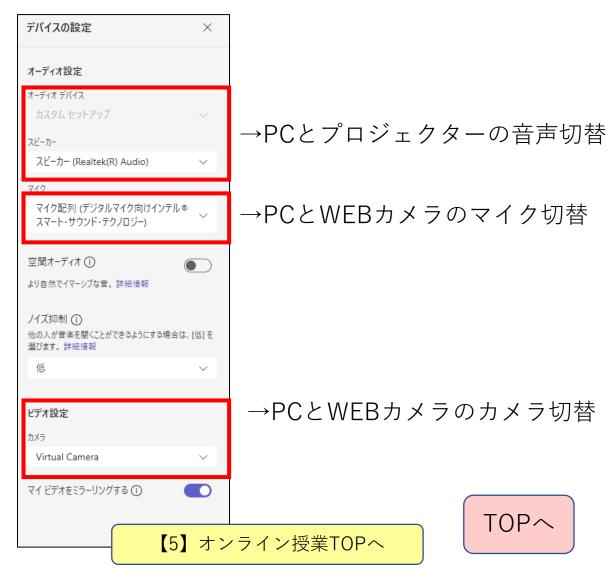


- ★自分のカメラをONにする 赤枠①をONにしてください。
- ★自分のマイクをONにする 赤枠②をONにしてください。
- ★スピーカーをONにする 赤枠③をONにしてください。 横のスライドで 音量調節も可能です。

他の人が開催した会議に参加するときは参加前に設定をする④



- ★カメラ・マイク・スピーカー の切り替えをするとき
- ①左の赤枠の歯車マークを押下
- ②デバイスの設定が表示される
- ③右赤枠を選択して、使用する 機器の分を選びます



他の人が開催した会議に参加するときは参加前に設定をする⑤



- ★マイクのノイズ抑制について
- ・通常の授業であれば、「自動(既定)」のままで
- 他の人に音楽を聴いてもらうときは 「低」に設定します。

【5-3】会議開催中に使う機能

参加者を確認するとき

◆会議中に参加者を確認するときは参加者を押します。



- ①会議に参加している人は上の方に表示されます
- ②会議に参加していない人は「候補」として表示されます
- ③参加している人の横にあるマイクマークをONにすると その人のマイクをONにすることができます。
- ④参加している人の横にあるカメラマークをONにすると その人のカメラをONにすることができます。



簡単に出欠をとる方法

①会議後すぐにチャットで

出席を取ります。いいねを押して下さい。



と送ります

②高く評価(いいね)を押してもらい、数を見ることで参加者数が 分かります。 (出席を取ります。 いいねを押して下さい。)



③誰が出席しているのか名前を見たい場合は、 ひとつ前のスライドのように、

「参加者」を押して、名前を見てください。

カメラ・マイクのONとOFFの切り替え



★カメラのONとOFF

カメラのボタンを押すことで

ONとOFFを切り替えます

₩ ··· カメラOFF

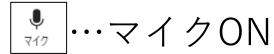
■ ··· カメラON

★マイクのONとOFF

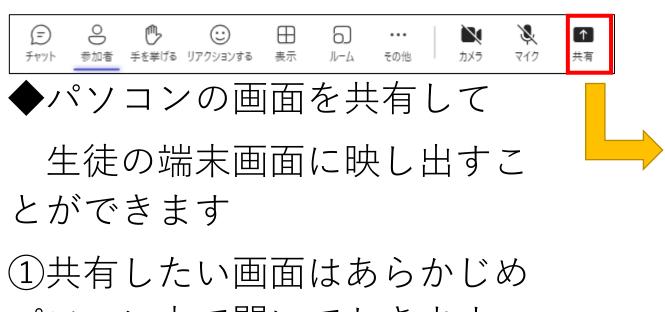
マイクのボタンを押すことで

ONとOFFを切り替えます





画面共有(パソコンの画面を提示するとき)(1)



- パソコン上で開いておきます
- ②共有のボタンを押します
- ③共有できる画面の選択が表示 されます



画面共有(パソコンの画面を提示するとき)②



- ◆コンピュータサウンドを含む コンピュータから出る音も 含めることができます。
 - ※パワーポイントやコンテンツ (デジタル教科書など)から音が出る場合 にはOFFでかまいません。
- ◆発表者モード基本的には一番左でよいです※左から2つ目以降は、発表内容と発表者を同時に映し出すときに使うものです

【5】オンライン授業TOPへ

画面共有(パソコンの画面を提示するとき)③



- ◆画面共有したいものを選びます
- 1画面
- ②ウインドウ
- 3 Microsoft Whiteboard
- ④カメラからのコンテンツ
- ⑤PowerPoint Live
- 6 Excel Live
- (7)その他

詳細は次のページから説明します

画面共有(パソコンの画面を提示するとき)④



- ◆画面共有したいものを選びます
- 1画面

パソコンの画面がそのまま表示されます。操作もそのまま表示されるので、共 有中に見せたくない画面を操作しないよ うにしてください

画面共有(パソコンの画面を提示するとき)⑤



②ウインドウ

すでに開いているウインドウを表示し ます



表示したいウインドウ を選択すると、その画 面に切り替わり、その ウインドウの操作をす ることで他の生徒には 画面が共有されます

TOP^

【5】オンライン授業TOPへ

画面共有(パソコンの画面を提示するとき)⑥



(3) Microsoft Whiteboard

マイクロソフトのアプリです。パソコンの画面がホワイトボードのようになりますが、会議に参加している人全員が書き込みできます。

あらかじめ用意していたものを活用したり、新 規作成したりすることができます。



画面共有(パソコンの画面を提示するとき)⑦



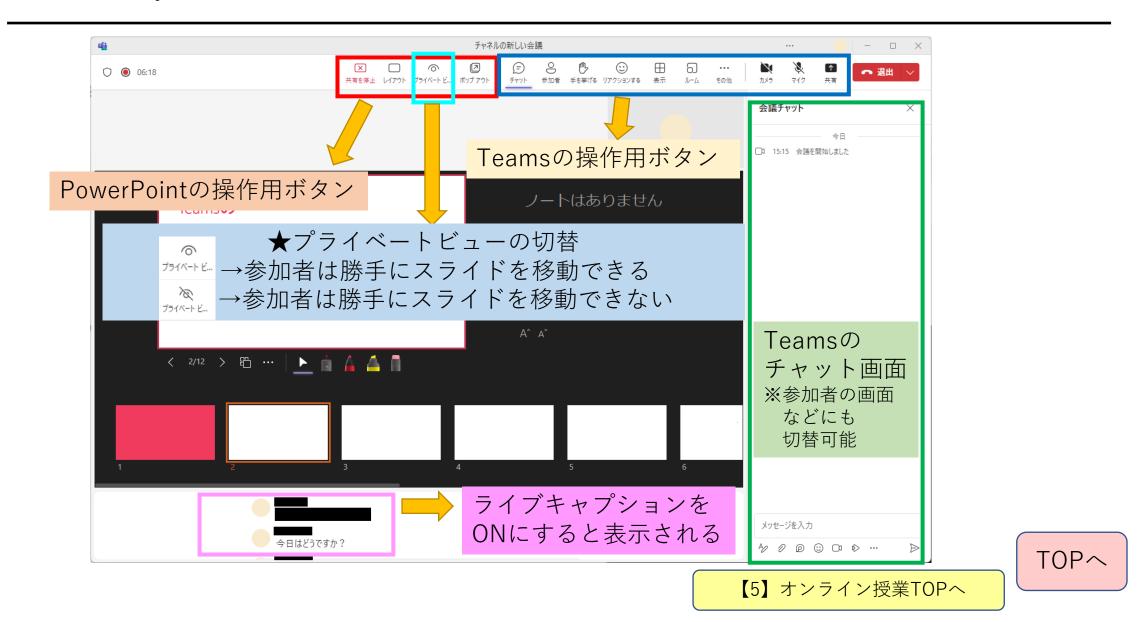
(5) Power Point Live

パワーポイントをライブ発表することができます

- ★パワーポイント画面のウインドウ表示との違い
 - 1) PCのウインドウ表示のPowerPointを操作すると… 発表者用ツールが表示されない。回避するためにはPCにモニターを接続し、モニターに映る画面を共有すると発表者用のPCには ツールが表示はできる。しかし、発表後に発表の終了をすると、モニターに映っている画面が共有されてしまう。
 - 2) Powerpoint liveで操作発表用ツールが使え、発表中にTeamsのメッセージやリアクションを 見ることもできる
 - (注意点) Powerpoint liveで発表中の資料は、プライベートビューの設定しなければ、 参加者がパワーポイントの画面切り替えを自分でできてしまう。 設定を変更することで、参加者が画面切り替えをできないようにすることは可能。 ※次ページにPowerpoint liveの画面説明あり

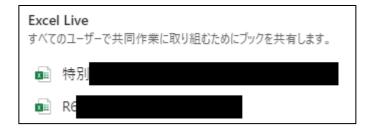
【5】オンライン授業TOPへ

Powerpoint liveの操作画面



画面共有(パソコンの画面を提示するとき)⑧

◆コンテンツを共有画面



- ◆ OneDrive を参照
- ▼ コンピューターを参照

- ★以下の2つは教員どうしのチームで Teamsで 会議をしながらファイルを共同編集することが できるというものです
- ⑥Excel Live エクセルファイルを共同編集することできます。 表示されるファイル名は最近開いたファイルです。
- ⑦その他

OneDrive中のファイルやパソコン中のファイルをアップロードして、共有用リンクをチャットに貼りつけると、共同編集することができます。

【注意】⑥や⑦で編集したファイルはTeamsのファイルに保管されます。

オンライン授業(会議)を終了するとき

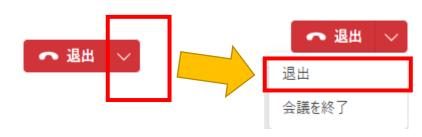
◆開催者として会議を

終了するとき



先生が開催者として会議を開いているときに 自分だけ退出すると、生徒だけで会議に入る ことができてしまいますので、必ず「会議を終了」 を選択してください。

◆自分だけ会議から退出するとき



【5】オンライン授業TOPへ

(5-4)

会議参加者として使う機能

会議に参加しているときに使う機能①挙手とリアクション

①手をあげる・リアクションする



伝えられます。 左

左側から

「高く評価(いいね)」

「愛(ハートマーク)」

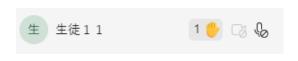
「喝采(拍手)」

「笑い」

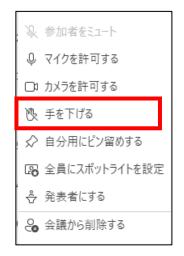
「びっくり」

生徒が手を上げると、 会議中の表示方法によって 異なりますが、手を上げている ことが分かるようになります。





手を下げ忘れている生徒がいるときに、 先生が手を下げるときは、生徒の 手のマークを押したときに表示 される「…」を押します。 表示される「手を下げる」を 続けて押下して下さい。



TOP~

【5】オンライン授業TOPへ

会議に参加しているときに使う機能②会議中にメッセージ送信

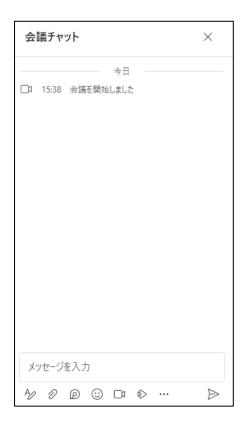
◆会議中にメッセージを送るときはチャット機能を利用します



- ①全員に送信するときはそのままメッセージを送信します
- ②特定のメンバーにだけ送信するときは「@」を押して、メンションをつけて送ります
- ★基本的にTeamsでメッセージを送るときと同じ方法です

【注意】

- ①で送信した内容は、Teamsの会議を実施したチャネルのメッセージとして残ります。会議の後で内容を確認することができます。また、会議に参加できなかった人も後で見ることができます。
- ②で送信した内容はTeamsの会議を実施したチャネルのメッセージとして残ります。



【5-5】会議終了後に使う機能

終了後に参加の程度を調べる方法

- ◆参加者がどのタイミングで参加してきたかを詳細に見たい ときは、「参加者のレポート」で確認してください。
 - ※詳細は次のスライドで…
- ◆参加していたのか、参加していなかったのかをおおよそで見たいときは、Teamsの「Insights」機能でアクティビティを確認する方が便利です。

【5-6】 会議 (オンライン授業) の 事前予約

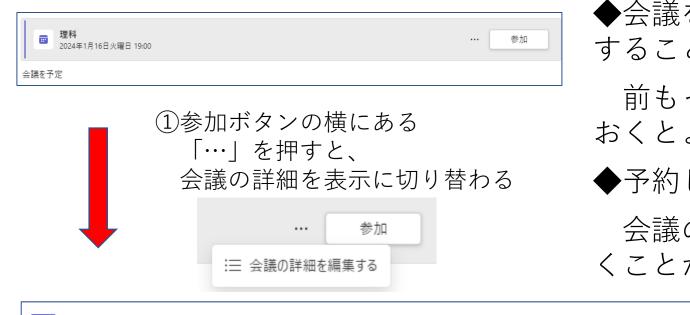
オンライン授業(会議)の予約①



- ◆前もって会議の時間を設定します
- ①タイトルを追加会議のタイトルですが、科目名などでよいです
- ②時間を指定します最初に出てくる時間は00分や30分ですが、直接入力して指定することもできます
- ③会議を開くチャネルを確認します
- ④最後に ボタンを押します
- ⑤メッセージ欄に「会議を予定」という メッセージが追加され、参加ボタンを クリックすると、会議に参加できます

【5】オンライン授業TOPへ

オンライン授業(会議)の予約②



◆会議を予定というメッセージを編集 することもできます

前もって必要な持ち物などを書いて おくとよいかと思います

◆予約した会議であれば、

会議のオプションを先に設定してお くことができます



②「会議のオプション」を押して 会議の設定を事前に行っておく ※画面表示が小さいと「会議のオプション」が 見えないときがあります。そのときは 右側にある「…」を押すと表示されます。

【5】オンライン授業TOPへ

オンライン授業(会議)の予約③



- ◆予約した会議のところで、 「会議のオプション」を押す と、WEBで会議のオプショ ン設定の画面が表示されます。
- ◆あらかじめ設定しておくと、 会議が始まってから 設定しておく必要は なくなります。
 - ※保存ボタンを忘れずに!

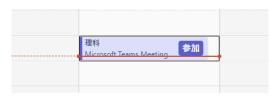
チャネルカレンダー(予定表)



◆新しいタブとして「予定表」 を入れておくと、予定表から 生徒はすぐに会議に入ること ができます



⑤予定表タブができて、すでに設定して いる会議が表示されている



[5-7] 会議の録画

オンライン会議(授業)の録画①

◆Teamsで会議を行ったものを録画することができます



【注意】レコーディングを行うと文字起こしも起動します

- ① その他
- ②「レコーディングと文字起こし」を選択
- ③「レコーディングを開始」を押す

少しするとレコーディングが始まります。

「レコーディングを開始しました」と表示されます。

- ※レコーディングを開始されたことは参加者全員に 分かります。
- ※左上に会議の時間が表示されていますが、そこの ポインタを持っていくと誰がレコーディングを 開始したかが表示されます。
- ★生徒はレコーディングを開始することはできません。
- ④レコーディングを停止しるときは①→②と進んで、 「レコーディングを停止」を押します。

オンライン会議(授業)の録画②

◆レコーディングした会議は 会議の後のメッセージに以下の ように表示されます。

■ 13:43 レコーディングが停止しました。レコーディングを保存しています...

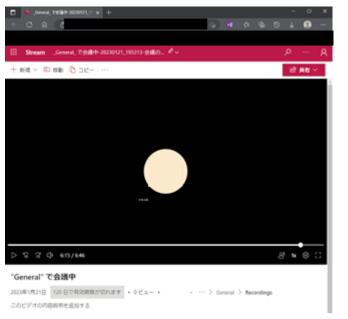
General で会議中

3 分 41 秒

このレコーディングの有効期限が切れます。有効期限 ごこを表示または変更します。詳細情報



★レコーディングしたもののは有効期限が あります。期限は変更することができます。 有効期限が切れるとビデオは消去されます。 ◆会議の記録を押すと、Streamが起動し、録音や録画されたものを見ることができます。



TOP^

★StreamはYouTubeを同じような機能を持っています。 ただし、同じチームの人しか映像を見ることはできません。会議(授業)を休んでいた人が後で見るというよう なときに使えます。

【5】オンライン授業TOPへ

オンライン会議(授業)の文字起こし①

◆Teamsで会議を行ったときの文字起こしができます



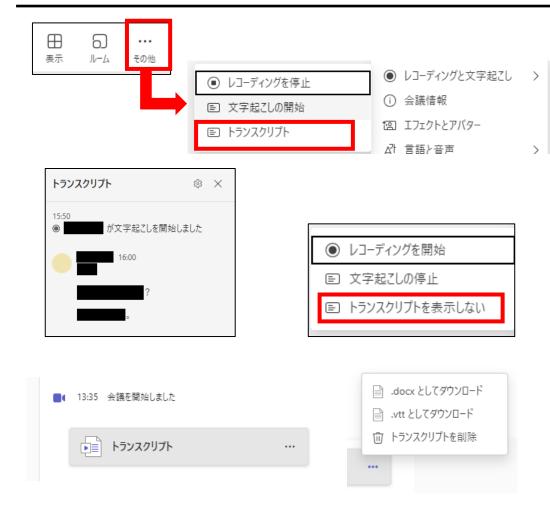
- (1) その他
- ②「レコーディングと文字起こし」を選択
- ③「文字起こしの開始」を押す
- ④「みんなが話している言語は何ですか?」と表示されるので、音声言語を選択し、確認ボタンを押します。 少しすると文字起こしが始まります。

「文字起こしが開始されました」と表示されます。

- ※開始されたことは参加者全員に分かります。
- ※左上に会議の時間が表示されていますが、そこに ポインタを持っていくと誰が文字起こしを開始 したかが表示されます。
- ★生徒は文字起こしを開始することはできません。
- ⑤文字起こしを停止するときは①→②と進んで、「文字起こしの停止」を押します

【注意】文字起こしのみ起動することができます

オンライン会議(授業)の文字起こし②



①文字起こし(トランスクリプト)の内容を表示したいときは、「トランスクリプト」を押します。すると、右側にトランスクリプトの内容が表示されます。

- ②内容が表示されているときに、「トランスクリプトを表示しない」を押すと、表示が消えます。
- ③会議後に、トランスクリプトの内容が会議を開いたところのメッセージに表示されます。 右側の「…」を押すと、内容をダウンロードしたり、削除することができます。

【5-8】会議で困ったとき

生徒のマイクを強制ミュートする方法

◆初期設定で生徒のマイクを ミュートしていても、詳細 設定で発表者を先生だけに していなかった場合、生徒は 自分のマイクをONにする ことができます

『普段はミュートで、発言するときだけミュートを解除する』ということを徹底するようにしてください。

◆強制的に生徒のマイクを ミュートするとき



①マイクのボタンを 押したときに 表示される 「…」を押します。

②マイクを無効にするボタンを押します。

PCから音が出ないとき



- ◆自分のPCから音が出ない
- ①その他「…」を押す
- ②「設定」を押す
- ③「デバイスの設定」を押す
- ④スピーカーがONになっている かを確認する。
 - ※スピーカーの種類が違う ときもあるので確認を!



(6) Teamsのタブの追加

タブの追加方法





◆各チャネルの上部にある+を 押すと、新しいタブが追加でき ます。そのチャネルでよく使う アプリやファイルを登録すると よいかと思います。

具体例は次のシートで

- ◆どのようなタブを追加するのか選べます。使用するタブを選択して、保存ボタンを押します。
- ※チャネルに通知する必要がなければ、チェックを外します。

追加タブの使用例I

◆予定表

クラスのチームには、一般チャネルに標準 で設定されています。

クラス全員にスケジュールを設定すること ができます。

例えば、時間割を登録しておくとクラスの 生徒に毎日の時間割を伝えることができま す。

また、登録した時間割からTeamsの会議も 設定することができるので、オンライン授 業の登録もすぐにできます。

◆パワーポイント

パワーポイントのファイルを指定すること ができます。

クラスの掲示板として1つのファイルを用意しておくと、毎日Teamsを開かなくても、パワーポイントの内容を変えるだけで、掲示板として、利用することができます。

ファイルは生徒とも共有できるので、生徒も書き込みができます。日番に連絡を記録させるということもできます。ファイルは自分のOneDrive上に置いておくと、誰が閲覧や書き込みをしたかの履歴が残るので、不正な書き込みを防ぐことができます。

追加タブの使用例2

◆ホワイトボード (WhiteBoard)

クラスで自由に議論をしたいと きに、ホワイトボード代わりに 利用できます。

付箋などもあるので、色々と活 用ができます。

◆Forms

アンケートを常にとることが必要な場合には、設定することが できます。

毎日の体温チェックなどにも使えます。

[7]Teamsでグループワーク

Teamsでグループワーク

◆班別で資料作成

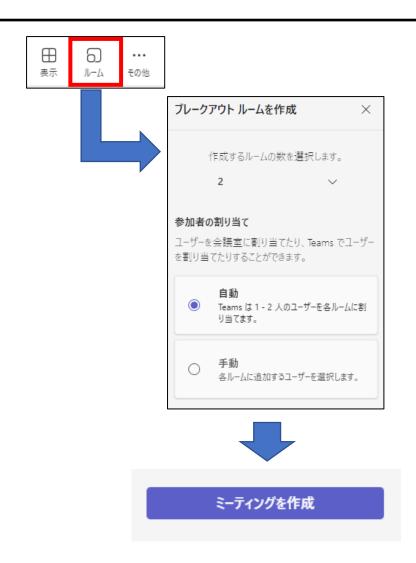
Teamsでファイルフォルダに 班ごとのフォルダを作り、 そのフォルダの中に元になる

WordやPowerPointのファイルを入れておくと、生徒たちは同時に同じファイルを開くことができます。

そのファイルを共同で編集もできる ので、グループ別に資料を作成させ ることができます。 ◆オンライン会議を開いて、会議の中でルームを開くと、グループに分けることができます。 グループの中で議論をしたり、ファイルを編集したりすることもできます。

詳細は次からのシートで

オンライン授業でのルーム分け(グループ分け活動)



- ◆Teamsのデスクトップ アプリのみの機能です。
- ◆正確にはブレイクアウトルームといいますが、 ここではルームと省略して説明します。
- ◆会議開始後に上部にある「ルーム」を押すと、 参加者をいくつかのルームに振り分けることが できます。

クラス全体の会議の途中で分散会を行うとい うイメージです。分散会終了後には全体会に戻 すということも行います。

まずは、いくつのルームに分けるのかを数字で設定し、割り当て方法を自動にするのか、手動にするのかを選択し、「ミーティングを作成」ボタンを押します。

ブレイクアウトルームの作成(自動割り当て)

◆自動で割り当てる場合

参加者を自動で割り当てをします。割り当てが終わると各ルームに誰が割り当てられたのかが表示されるので、「開く」を押すと、各ルームに参加者が移動し、会議が始まります。



ブレイクアウトルームの作成(手動割り当て)

◆手動で割り当てる場合

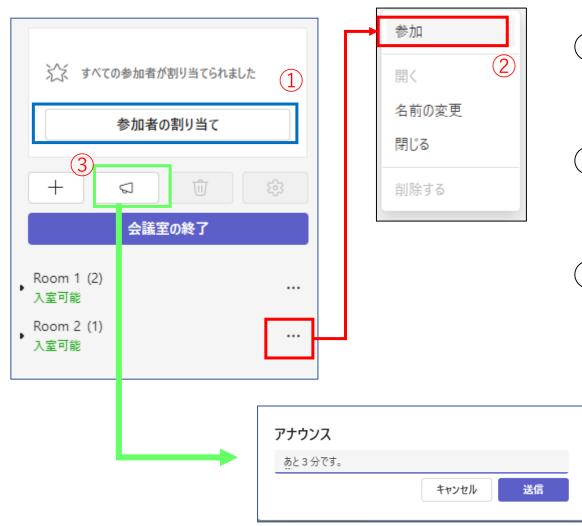
参加者を一人ずつどのルーム にするのかを割り当てます。割 り当てができれば、「保存」ボ タンを押すと、各ルームに参加 者を割り当てます。ブレイクア ウトルームの画面で「開く」を 押すと、各ルームに参加者が移 動し、会議が始まります。



【7】TeamsでのグループワークTOPへ

TOP^

ブレイクアウトルーム開催中に行えること



- ①追加の参加者を割り当てることが できます。
- ②会議の開催者は各ルームに入って、 中での議論に参加したりすることが できます。
- ③各ルームに対して、アナウンスを 入れることができます。 例)あと3分で終了です…
- ④その他にできること
 - ・ルームを増やす⇒「+」
 - ・特定のルームだけ閉じる
 - ・部屋の名前を変更する

ブレイクアウトルーム終了後に行えること①

①ブレイクアウトルームでの チャット内容が記録に 残っています。

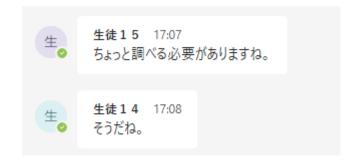


チャット機能に部屋の名前があるので、そこから内容を見ることができます。

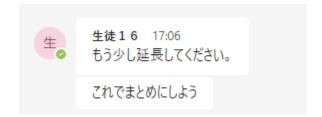
【注】

生徒は自分のルームに入っていた分しか チャットの記録を見ることはできません。

Room 2



Room 1



ブレイクアウトルーム終了後に行えること②



2

- 3
- 4
- ②ブレイクアウトルームで共有したファイルが残っています。
- ③ブレイクアウトルームでの出席状況を見ることができます。
- ※スピーカーコーチはTeamsのアプリの言語を 英語に設定しているときのみ利用できます。

【8】 Teamsでアンケート

TeamsでのFormsの活用①



- ◆チームの中でアンケートをとりたいときは、 メッセージでFormsを利用します。の送信画面で
- ◆アプリの検索でFormsを選びます。

簡単なアンケートや課題を配信できます

★手順

- ①メッセージのところにある「+」を押します。
- ② Formsの作成画面が出てくるので、 オプションに必要な項目を設定して、 プレビューを押します。
 - ※誰が答えたのかを知りたい場合は 「回答者の名前を記録する」のチェックを 入れます。名前は作成者しか分かりません。
- ③内容を確認して、送信ボタンを押します。
- ④メッセージとしてFormsが送信されます。

TeamsでのFormsの活用②





★手順の続き

④メッセージにアンケートが表示されるので、選択して結果を送信するように指示を します。

作成時に「集計結果を回答者と共有する」にチェックが入っていると投票結果をリアルタイムで表示します。

いったん投票を送信してから再度送信することもできます。

※集計結果も変動します。

作成時に「集計結果を回答者と共有する」にチェックが入っていないときは、何件の回答があったかのみ表示されます。

TeamsでのFormsの活用③



★手順の続き

⑤「その他」のボタンを押すと、WEBでFormsの画面が表示されます。また、詳細は、OfficeのForms画面で自分のフォームを選ぶと出てくるので、内容の分析や出力などができます。

ただし、読み取り専用なので、設定変更に制約が あります。

- ※回答期限を修正することができません。
- ★回答期限を設定したい場合は、Formsでアンケートを 先に設定しておいて、リンク先をメッセージで 送信するようにしてください。

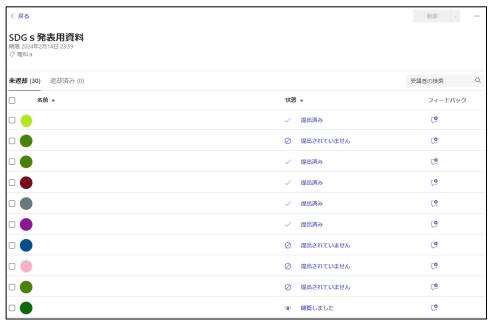
TOP^

【9】Teamsの割り当て(課題)機能

旧Teamsでは「課題」でしたが、新Teamsでは「割り当て」となっています。 しかし、クラスでは「課題」と表示されているため、 ここでは「課題」機能として説明します。

Microsoft Teamsの「割り当て(課題)」機能

- 「クラス」の種類のチームでの み利用できる機能です
- 所属している生徒に課題を与え、 提出させることができます
- 予約配信や提出期限を設定可能 (遅延提出の可否も設定可)
- 課題の提出状況を一覧で把握し、 Excelファイルとして取り 出すこともできます



期限が2月14日まで ロ Excel にエクスポート						
		SDG s 発表用資料	練習用紙	冬休み課題		2学期期末
受講者の検索	Q	2月14日 ⊘ 理料 a	明日・3点 ② 英語。	1月12日 · 3点 ②理科 a	1月9日 · 6点 ② 理料 a	2023年12月21日 · 3 g
お クラス平均	77.6%		100.0%	80.0%	75.0%	43.3%
	98.0%	提出済み	3	3	4	3
	47.8%			2	0	0
	99.0%	提出済み	3	2	6	3
	95.7%	提出済み	閲覧しました	3	6	1
	99.0%	提出済み	閲覧しました	3	6	3
	93.9%	提出済み	閲覧しました	3	6	3
	66.0%			2	4	1

課題を作成する①

・課題の一覧画面の下部にある、 「作成」ボタンを押す



- 表示された3つの中で適当なものを選ぶ
 - 新しい課題: WordファイルやOneNoteのページなどを配信
 - 新しいクイズ: Formsのクイズを配信
 - 既存の課題から: 他チームで配信した課題を再配信

課題を作成する②



★課題のところで作成ボタンを押 すと課題の設定画面が出てきます

「添付」のところを押すと添付するものが選択でき、課題の種類を 指定することができます。



TOP~

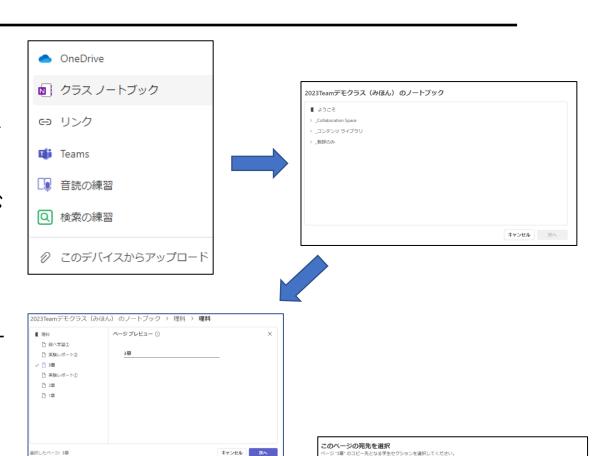
課題を作成する③

- OneDrive
- ☑ クラス ノートブック
- ら リンク
- Teams
- □ 音読の練習
- Q 検索の練習
- ② このデバイスからアップロード

- (1)WordやExcelなどの
 - ファイルを添付するとき
 - →「OneDrive」・「Teams」・ 「このデバイスからアップロード」 を選択
- (2)OneNoteのクラスノートブックにある ノートを配布するとき
 - →「クラスノートブック」を選択
- (3)Formsやその他のリンクを送信するとき →「リンク」を選択
- (4)音読の練習
- (5)検索の練習

課題を作成する④ OneNoteでの利用

- 「手順」の「添付」から「クラス ノートブック」を選択
- あらかじめ作成しておいたページを選び、プレビューを確認して、 「次へ」を押す
- 生徒個人のどのセクションに配信 するか指定し、「添付」を押す
- 指定したページが生徒個人のクラスノートブックにコピーされる



■ 小テスト

課題を作成する⑤ 音読の練習



- ★英語や国語での音読の練習を 提出させることができます。
- 1. 課題の作成で音読の練習を選択
- 2. 音読させるデータを 「WordまたはPDFのインポート」か 「サンプルライブラリを参照する」 のどちらかから選びます。

課題を作成する⑥ 音読の練習

★「WordまたはPDFのインポート」を押すとアップロードするファイルを選択する画面が出てきます。



アップロードすると、ファイル名と内容が出てきます。 内容を確認し、設定を変更したら、「次へ」ボタンを押すと 課題の設定画面に戻ります。

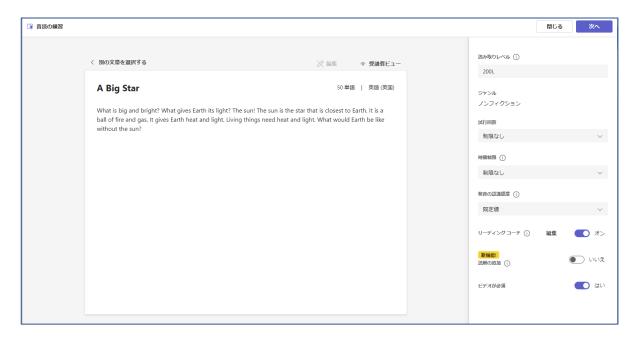


課題を作成する⑦音読の練習

★「サンプルライブラリを参照する」を押すと、アメリカ英語のサンプルが出てくるので、選択をします。



★必要事項を設定し、 「次へ」ボタンを押すと、 課題の設定画面に戻ります。



課題の設定画面①

(1)タイトル

課題を配信するときのタイトルを入力します。

(2)タイトルの下は課題に関する指示を記入

課題を提出するときの手順の説明が必要であれば、 入力して下さい。

特に何もなければ、入力は不要です。

(3)期限日

- ・課題の割り当て日時
- ・提出の期限日時
- ・遅延提出を認める日時

を設定することができます。

最初の期限は翌日に設定されることが多いので、必要であれば右図のように「編集」を押して、内容を変更します。



課題の設定画面②

(4)点数

- ・課題を採点するときの満点の点数を入れておきます。
- ・ルーブリックを設定するときは、「ルーブリックの追加」を押します。すると、右図のようにルーブリックを設定することができます。
- ・ルーブリックの編集後は、添付ボタンを 押します。
- ・CSV出力してデータを保管しておくと、他の課題のルーブリックにも同じものを取り込むことができます。
- ・ルーブリックを設定するとルーブリックを用いた採点をすることができます。

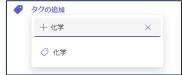




(5)タグの追加

タグの追加をしておくと、エクセル出力したと きに自分の作ったタグの成績だけに絞り込むこ とができます。

後の成績集計のときに便利 なので、設定しておきましょう。



課題の設定画面③

(6) その他の設定

予定表に追加: なし 🗸 通知の投稿先: General 🗸 提出遅延の通知: オフ 🗸

①予定表に課題を追加

チームの予定表に課題を表示させること ができます。

②通知の投稿先

初期設定は「一般General」となっています。そのままだと一般チャネルに投稿されます。

投稿されるチャネルを自分の科目のチャネルに変更した方がよいです。

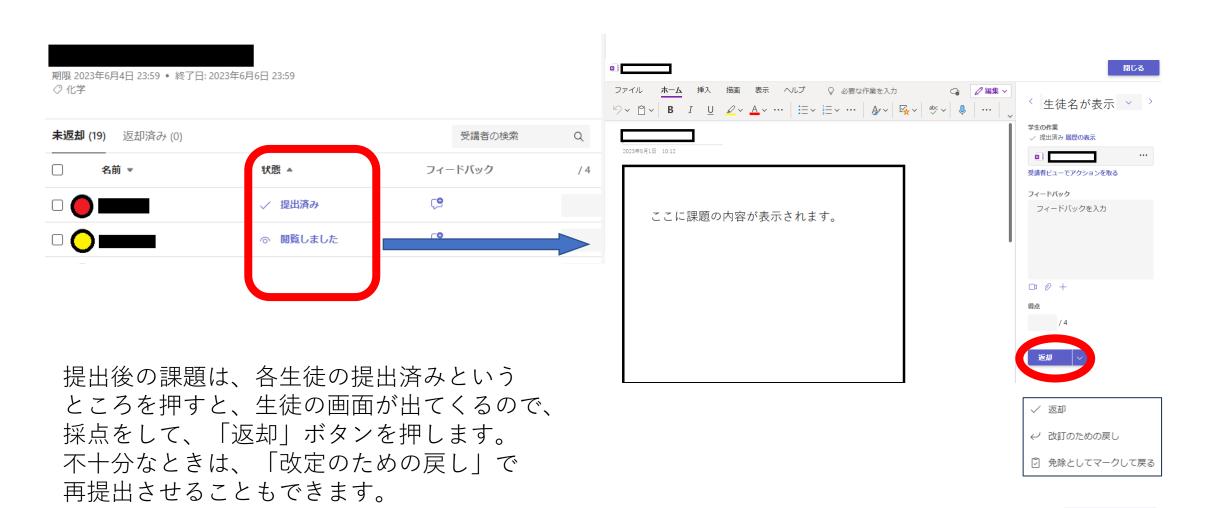
③遅延提出の通知

提出期限を過ぎてから遅延提出を認めた 日時までの間に提出された場合に、メン ション通知を受けるかどうかを設定できま す。

- ★全ての設定が終われば、右下の 「割り当てる」ボタンを押すと 課題が配信され、チーム全員に メンション通知されます。
- ★編集中の時は「下書きとして保存」も できます

提出された課題を見る・採点する

課題提出を「免除」することもできます。



【9】Teamsの課題機能TOPへ

TOP~

課題の内容や設定の変更

★課題配信後に課題の設定を

変更する場合は、課題を選んで再度編集 することができます。

> 受講者の検索 状態 ▼ フィードバック C ② 提出されていません ⊘ 提出されていません

課題の右上に表示される「…」 を押すと、編集画面になります。



返却 □ 提出遅延の通知 № 学生の名前を非表示にする 夕 課題の編集 □ 非アクティブとしてマーク ○ 受講者ドユー Excel にエクスポート 命 課題の削除

編集後に「更新」すると編集された課題が 再送信され、メンション通知されます。

課題の成績処理①

★「成績」を押します

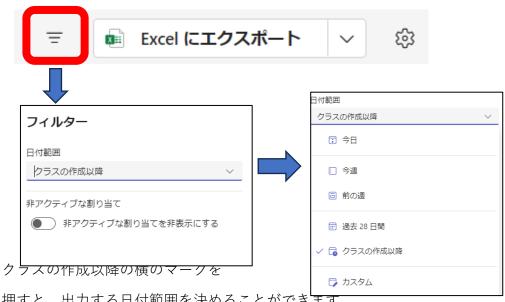


課題の一覧が表示されます。



課題の成績処理②

★Excelで成績を出力します



押すと、出力する日付範囲を決めることができます。

細かく決めたい場合は

カスタムを選択します



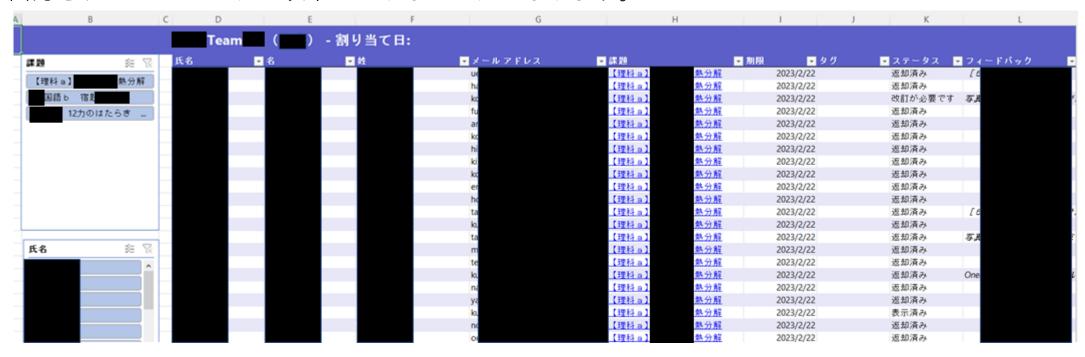
はじめは今日から今日までに 範囲が指定されるので、 変更してからExcelあるいはcsvに 出力します。



出力されたデータは パソコンのダウンロード フォルダに入ります。

課題の成績処理③

出力されたExcelデータは以下のようなデータになります。



課題を選ぶと、その課題のデータだけに絞り込みができます。 複数選択もできるので、課題の最初に科目名を入れておくと集計がしやすいです。

生徒名を選ぶと、その生徒のデータだけに絞り込みができます。 生徒一人の提出状況をみるときに使えます。

【9】Teamsの課題機能TOPへ

課題の成績処理4

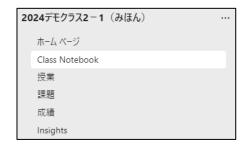
- ★現在のTeamsの設定では、チームとして出された課題すべてがエクセル出力されるので、自分の科目だけの成績を出力するということができません。
- ★Excel出力した後に、タグで絞り込みをするなどの方法で自分の科目だけを選択し、そのまま別のエクセルファイルにコピーしてからデータの加工をするとよいかと思います。

- ★個人名とメールアドレスしか設 定されていないので、出席番号順 には出力されません。
- →少し難しいですが、 メールアドレスと出席番号を xlookup関数などを用いて、設定 する方法などが解決方法になりま す。

【10】 Teamsの クラスノートブック機能

Teamsと連動したクラスノートブック(OneNote)の活用

★OneNoteでクラスノートブックを使用すると きは、まずTeamsで最初の設定を行います。



ClassNotebookを押すと、設定ボタンが 表示されますので押してください。



空白のノートブックか

既存のノートブックコンテンツから

のどちらかを選択することになります。

他のノートブックで設定したコンテンツライブ ラリや教師用のセクションの設定を使いたい場 合は、「既存のノートブックコンテンツから」 を選んでください。

最初から新しく設定をするときは

「空白のノートブック」を選択してください。

※次のページからの説明は「空白のノートブック」を選んだときの説明です。

TOP^

クラスノートブック (OneNote) の設定①

★OneNoteの設定内容が表示されますが、そのまま次へを押して下さい。

2024デモクラス2-1(みほん) のノートブック で取得できる内容です: Q 教師はコンテンツを編集できます 共同作業スペース № 受講者はコンテンツを編集できます ここにチーム ノートが保存されるので、誰 でも参照することができます。すべてのチャ ネルのセクションがここに設定されます。 Q 教師はコンテンツを編集できます コンテンツ ライブラリ № 学生はコンテンツの表示のみ可能です コースの教材を受講者に発行します。 教師はコンテンツを編集できます 教師専用のセクション № 学生はコンテンツを表示できません 教師用のプライベート スペース Q 教師はコンテンツを編集できます 学生用ノートブック 各受講者のプライベート空間です。 が、他のユーザーのノートブックを表示す ることはできません

★受講者(=生徒)にノートを配布するときのセクション を設定します。



セクションの追加で設定できます。

各科目の名前を追加するとよいかと思います。

追加後には、右下の「作成」ボタンを押してください。

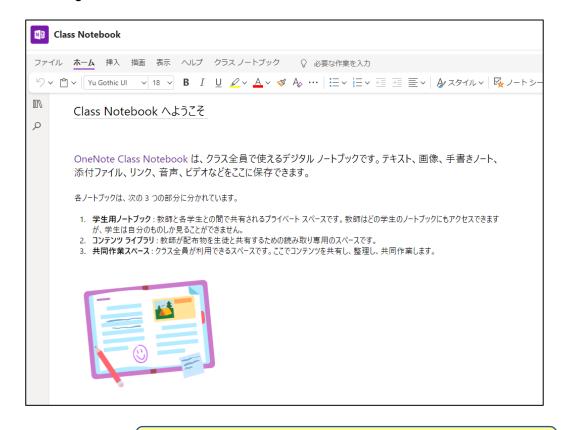
【10】Teamsのクラスノートブック機能TOPへ

TOP~

クラスノートブック (OneNote) の設定②

準備していますの画面が出て、しばらくすると 設定が完了するとOneNoteの初期画面になり、 OneNoteが使えるようになりました。





【11】 Teamsのその他の機能

ホームページ

★Teamsにはクラスのホームページをつくることができる機能があります。 この機能は、SharePointというOfficeアプリをベースにしています。

SharePointの主眼はファイルの共有です。そのファイルの共有を見やすくする画面がホームページ形式になっていると考えてください。

実際には、画面に色々なパーツをはめ込んでいくというイメージです。 初期設定のパーツがありますが、不要なものは取り除くこともできます。 追加ではめ込めるものもたくさんありますが、

クラスで使えそうな主なものとしては、

- 1. クラスのお知らせ
- 2. 共有したいファイル (Office・PDF・写真など)
- 3. スケジュール(予定表)
- 4. インターネットのリンク
- 5. Formsのアンケート

などです。

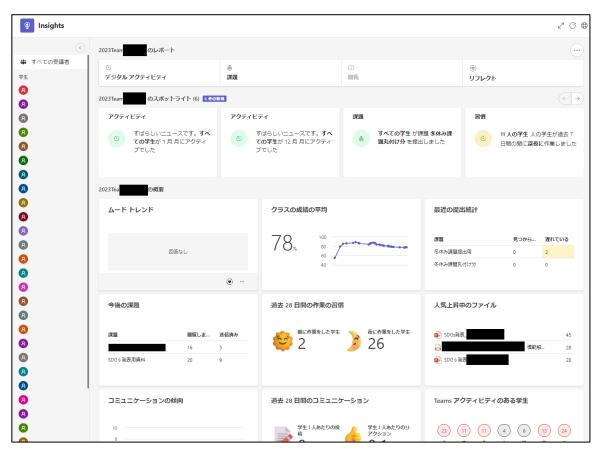
SharePoint説明用シート 別途作成中です。



TOP^

Insightsとは?

◆Teamsをチームのメンバー(生徒)がどの程度Teamsを 活用していたかのレポートを見ることができます。



- **★**チェックのポイント
- ①デジタルアクティビティ
 - ・Teamsでの作業内容の記録を見る
 - ・オンライン会議への参加状況
- ②アクティビティ
 - Teamsを活用していた時間での 生徒の特徴
- 3閲覧
 - ・英語の音読の分析
- ④リフレクト
 - ・リフレクトでの回答状況